東京都低ＮＯｘ・低CO_2小規模燃焼機器認定申請の状況

1　概 要

				代表型式数				
				グレードＡＡ	グレードＡ	グレードＨＨ	グレードＨ	計
小型ボイラー類	蒸気ボイラー	ガス	水素			0	0	
			水素以外	0	0			
		液体		0	0			
	温水ボイラー	ガス		0	0			
		液体		0	0			
	給湯器	ガス		0	2			2
		液体		0	0			
	温水発生機	ガス	水素			0	0	
			水素以外	0	0			
		液体		0	0			
	冷温水発生機	ガス	水素			0	0	
			水素以外	0	0			
		液体		0	0			
	計			0	2	0	0	2
内燃機関類	ガスヒートポンプ	ガス		0	0			
	コージェネレーションユニット	ガス			0			
	計			0	0			
	合計			0	2	0	0	2

２　申請機器の窒素酸化物（ＮＯｘ）削減方式

小型ボイラー類

燃焼機器の種類	燃料の種類	申請区分	代表型式数	主たるＮＯｘ低減対策										
				低ＮＯｘバーナー									排ガス再循環	その他
				完全予混合	急速燃焼	緩慢燃焼	水・蒸気噴射	濃淡燃焼	段階燃焼	自己再循環	火炎分割	希薄燃焼		
給湯器	ガス	Ａ	2					2						
合計		Ａ	2					2						

※一つの型式に対し、複数のＮＯｘ低減対策を採用している場合もあるため、
「代表型式数」と「主たるＮＯｘ低減対策の合計数」は必ずしも一致しない

３　申請機器のＣＯ$_2$低減（効率向上）方式

小型ボイラー類

燃焼機器の種類	燃料の種類	申請区分	代表型式数	主たる効率向上対策											
				ボイラー缶体				高効率燃焼			エコノマイザーの採用（給水予熱）	空気予熱器の採用	冷凍サイクルの最適化	多重効用缶の採用	その他
				断熱の改善	伝熱効率の向上	伝熱量の増加	その他	低空気比燃焼	制御方法の改善	その他					
給湯器	ガス	A	2		2										
合計		A	2		2										

※一つの型式に対し、複数の効率向上対策を採用している場合もあるため、
「代表型式数」と「主たる効率向上対策の合計数」は必ずしも一致しない